



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月5日

上場取引所 東

上場会社名 ニッパツ(日本発条株式会社)

コード番号 5991 URL <http://www.nhkspg.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 玉村 和己

問合せ先責任者 (役職名) 企画管理本部総務部長 (氏名) 野島 善一

TEL 045-786-7511

四半期報告書提出予定日 平成28年2月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|-------------|---------|-----|--------|-------|--------|-------|------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 28年3月期第3四半期 | 474,972 | 8.0 | 25,470 | 16.7 | 28,485 | 2.2 | 19,334 | 1.9 |
| 27年3月期第3四半期 | 439,599 | 5.2 | 21,816 | △23.1 | 27,883 | △14.6 | 18,969 | △11.4 |

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 13,735百万円 (△59.8%) 27年3月期第3四半期 34,167百万円 (△1.7%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 28年3月期第3四半期 | 79.60 | 77.40 |
| 27年3月期第3四半期 | 78.10 | 77.04 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|---------|---------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 28年3月期第3四半期 | 522,661 | 283,347 | 51.8 |
| 27年3月期 | 529,899 | 274,893 | 49.6 |

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 270,686百万円 27年3月期 262,654百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 27年3月期 | — | 10.00 | — | 10.00 | 20.00 |
| 28年3月期 | — | 11.00 | — | — | — |
| 28年3月期(予想) | — | — | — | 11.00 | 22.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|---------|-----|--------|------|--------|------|-----------------|-----|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 643,000 | 6.9 | 36,000 | 10.1 | 38,000 | △2.8 | 24,000 | 0.5 | 98.81 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.4「2.サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|----------|---------------|----------|---------------|
| 28年3月期3Q | 244,066,144 株 | 27年3月期 | 244,066,144 株 |
| 28年3月期3Q | 1,174,450 株 | 27年3月期 | 1,173,013 株 |
| 28年3月期3Q | 242,892,445 株 | 27年3月期3Q | 242,894,516 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、【添付資料】P3.「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 4 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 4 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 4 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 4 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 5 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 7 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 8 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (セグメント情報等) | 10 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における日本経済につきましては、個人消費には弱さが見られるものの、良好な企業収益や雇用環境の改善などがあり、景気の回復は緩やかながらも継続しております。

一方、世界経済につきましては、欧州は緩やかな景気回復が継続しており、米国は雇用環境の改善などにより、緩やかな拡大基調が継続しております。アジア地域においては、中国は引き続き景気回復に減速が見受けられ、タイは景気の回復が低調な伸びにとどまっております。またその他の地域でも、経済成長に減速が見られるようになっております。

当社グループの主要な事業分野であります自動車関連は、国内販売は軽自動車税の増税の影響などがあり、3,467千台で前年同期比6.7%の減少となりました。完成車輸出は、3,473千台で前年同期比2.6%の増加となりました。これにより、国内の自動車生産台数は、6,798千台で前年同期比4.4%の減少となりました。

また、もう一方の主要な事業分野であります情報通信関連は、データセンター向けは堅調なもの、パソコン向けが減少したことにより、HDD（ハードディスクドライブ）の受注は前年同期比で減少いたしました。

以上のような経営環境および円安環境のもと、売上高は474,972百万円（前年同期比8.0%増）となりました。また収益面では、営業利益は25,470百万円（前年同期比16.7%増）、経常利益は28,485百万円（前年同期比2.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は19,334百万円（前年同期比1.9%増）となりました。

セグメントの状況は以下のとおりです。

[懸架ばね事業]

懸架ばね事業は、自動車生産が日本で減少したものの、北米など海外で増加したことにより、売上高は92,371百万円（前年同期比3.4%増）、営業利益は前年度発生した北米での増産対応費用が減少したことにより、8,376百万円（前年同期比62.4%増）となりました。

[シート事業]

シート事業は、主要客先の自動車生産が国内外で増加したことにより、売上高は219,408百万円（前年同期比12.8%増）となりましたが、受注車種構成の変化により、営業利益は6,506百万円（前年同期比17.1%減）となりました。

[精密部品事業]

精密部品事業は、北米での自動車生産の増加と為替効果により、売上高は107,497百万円（前年同期比7.2%増）、営業利益は8,002百万円（前年同期比32.3%増）となりました。

[産業機器ほか事業]

産業機器ほか事業は、国内での売上増加により、売上高は55,695百万円（前年同期比0.2%増）、営業利益は一部事業での費用増加により、2,584百万円（前年同期比6.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金の減少等により、前連結会計年度末に比べ7,238百万円減少し、522,661百万円となりました。

負債については、支払手形及び買掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べ15,692百万円減少し、239,313百万円となりました。

純資産については、親会社株主に帰属する四半期純利益による利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べ8,454百万円増加し、283,347百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期通期連結業績予想につきましては、平成27年11月9日に公表いたしました業績予想数値から変更ありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益、税金等調整前四半期純利益及び当第3四半期連結会計期間末の資本剰余金に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成27年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日) |
|----------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 83,701 | 71,561 |
| 受取手形及び売掛金 | 135,432 | 130,707 |
| 商品及び製品 | 16,546 | 16,882 |
| 仕掛品 | 9,423 | 9,669 |
| 原材料及び貯蔵品 | 13,440 | 14,056 |
| 部分品 | 4,239 | 4,668 |
| 繰延税金資産 | 4,974 | 3,393 |
| その他 | 20,886 | 23,976 |
| 貸倒引当金 | △28 | △27 |
| 流動資産合計 | 288,616 | 274,888 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 134,066 | 134,091 |
| 減価償却累計額 | △84,592 | △85,726 |
| 建物及び構築物 (純額) | 49,473 | 48,365 |
| 機械装置及び運搬具 | 222,488 | 222,593 |
| 減価償却累計額 | △175,613 | △176,378 |
| 機械装置及び運搬具 (純額) | 46,874 | 46,214 |
| 土地 | 31,751 | 31,708 |
| リース資産 | 2,064 | 1,194 |
| 減価償却累計額 | △1,260 | △686 |
| リース資産 (純額) | 803 | 507 |
| 建設仮勘定 | 10,138 | 14,018 |
| その他 | 61,055 | 62,245 |
| 減価償却累計額 | △52,811 | △54,300 |
| その他 (純額) | 8,244 | 7,944 |
| 有形固定資産合計 | 147,287 | 148,760 |
| 無形固定資産 | 5,017 | 4,477 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 71,821 | 75,196 |
| 長期貸付金 | 3,947 | 5,329 |
| 繰延税金資産 | 4,763 | 5,390 |
| その他 | 9,009 | 9,185 |
| 貸倒引当金 | △563 | △567 |
| 投資その他の資産合計 | 88,978 | 94,534 |
| 固定資産合計 | 241,282 | 247,772 |
| 資産合計 | 529,899 | 522,661 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成27年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 87,626 | 80,140 |
| 電子記録債務 | 30,229 | 29,886 |
| 短期借入金 | 9,062 | 8,959 |
| 未払法人税等 | 5,862 | 2,075 |
| 繰延税金負債 | 621 | 692 |
| 役員賞与引当金 | 301 | 195 |
| 設備関係支払手形 | 2,361 | 2,910 |
| その他 | 48,317 | 48,833 |
| 流動負債合計 | 184,381 | 173,693 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 10,000 | — |
| 転換社債型新株予約権付社債 | 12,017 | 12,061 |
| 長期借入金 | 15,439 | 18,683 |
| リース債務 | 750 | 490 |
| 繰延税金負債 | 13,067 | 14,429 |
| 退職給付に係る負債 | 15,233 | 15,902 |
| 役員退職慰労引当金 | 643 | 544 |
| 執行役員退職慰労引当金 | 679 | 680 |
| その他 | 2,794 | 2,828 |
| 固定負債合計 | 70,624 | 65,620 |
| 負債合計 | 255,006 | 239,313 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 17,009 | 17,009 |
| 資本剰余金 | 19,308 | 19,404 |
| 利益剰余金 | 179,985 | 194,219 |
| 自己株式 | △798 | △800 |
| 株主資本合計 | 215,505 | 229,832 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 27,247 | 29,417 |
| 為替換算調整勘定 | 19,063 | 11,212 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 838 | 223 |
| その他の包括利益累計額合計 | 47,149 | 40,853 |
| 非支配株主持分 | 12,238 | 12,660 |
| 純資産合計 | 274,893 | 283,347 |
| 負債純資産合計 | 529,899 | 522,661 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日) |
|------------------|--|--|
| 売上高 | 439,599 | 474,972 |
| 売上原価 | 387,426 | 417,061 |
| 売上総利益 | 52,172 | 57,910 |
| 販売費及び一般管理費 | 30,356 | 32,439 |
| 営業利益 | 21,816 | 25,470 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 691 | 823 |
| 受取配当金 | 975 | 1,215 |
| その他 | 5,639 | 2,077 |
| 営業外収益合計 | 7,306 | 4,116 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 292 | 224 |
| その他 | 947 | 876 |
| 営業外費用合計 | 1,239 | 1,100 |
| 経常利益 | 27,883 | 28,485 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 153 | — |
| 特別利益合計 | 153 | — |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | — | 68 |
| 減損損失 | 601 | — |
| 特別損失合計 | 601 | 68 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 27,435 | 28,417 |
| 法人税等 | 7,368 | 7,810 |
| 四半期純利益 | 20,066 | 20,607 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 1,097 | 1,272 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 18,969 | 19,334 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日) |
|------------------|--|--|
| 四半期純利益 | 20,066 | 20,607 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 6,860 | 2,156 |
| 為替換算調整勘定 | 6,525 | △7,344 |
| 退職給付に係る調整額 | 497 | △681 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 217 | △1,001 |
| その他の包括利益合計 | 14,100 | △6,871 |
| 四半期包括利益 | 34,167 | 13,735 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 32,736 | 13,038 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 1,430 | 696 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | | 調整額 (注) | 合計 |
|-----------------------|---------|---------|---------|------------|---------|------------|---------|
| | 懸架ばね | シート | 精密部品 | 産業機器 ほか | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 89,338 | 194,441 | 100,243 | 55,576 | 439,599 | — | 439,599 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 1,433 | 20 | 1,266 | 5,798 | 8,519 | △8,519 | — |
| 計 | 90,772 | 194,461 | 101,510 | 61,374 | 448,118 | △8,519 | 439,599 |
| セグメント利益 (営業利益) | 5,157 | 7,845 | 6,050 | 2,762 | 21,816 | — | 21,816 |

- (注) 1 セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額8,519百万円はセグメント間取引の消去であります。
2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しており、調整額はございません。

- II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | | 調整額 (注) | 合計 |
|-----------------------|---------|---------|---------|------------|---------|------------|---------|
| | 懸架ばね | シート | 精密部品 | 産業機器 ほか | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 92,371 | 219,408 | 107,497 | 55,695 | 474,972 | — | 474,972 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 1,400 | 39 | 1,234 | 6,590 | 9,264 | △9,264 | — |
| 計 | 93,772 | 219,447 | 108,732 | 62,285 | 484,237 | △9,264 | 474,972 |
| セグメント利益 (営業利益) | 8,376 | 6,506 | 8,002 | 2,584 | 25,470 | — | 25,470 |

- (注) 1 セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額9,264百万円はセグメント間取引の消去であります。
2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しており、調整額はございません。

(参考情報)

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

(単位:百万円)

| | 日本 | アジア | 北米ほか | 計 | 消去又は 全社 | 連結 |
|--------------------------------|---------|---------|--------|---------|------------|---------|
| 売上高 | 277,518 | 109,294 | 69,453 | 456,266 | △16,666 | 439,599 |
| セグメント利益又は損失(△) (営業利益又は営業損失) | 17,366 | 7,562 | △3,112 | 21,816 | — | 21,816 |

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) アジア・・・タイ・マレーシア・中国・インド

(2) 北米ほか・・・アメリカ・オランダ

当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

(単位:百万円)

| | 日本 | アジア | 北米ほか | 計 | 消去又は 全社 | 連結 |
|---------------|---------|---------|--------|---------|------------|---------|
| 売上高 | 282,122 | 127,053 | 84,447 | 493,624 | △18,651 | 474,972 |
| セグメント利益(営業利益) | 15,826 | 7,670 | 1,973 | 25,470 | — | 25,470 |

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) アジア・・・タイ・マレーシア・中国・インド

(2) 北米ほか・・・アメリカ・オランダ